



『虎姫高校は国際バカロレア（IB） ワールドスクールに認定されました』



虎姫高校は、西日本の公立高校では初となる IB ワールドスクールに認定されました。

2014 年度に県から「国際バカロレアの導入に向けた調査研究」校に指定され、調査研究を開始しました。2017 年 3 月には「国際バカロレアディプロマプログラム (IBDP)」の候補校となりました。2019 年 2 月には、2 日間 (21 日・22 日) にわたる IB 機構による確認訪問があり、その結果 3 月 19 日に正式にワールドスクールの一員として認定されました。

創立 100 周年を迎える 2020 年度の日本語 DP (ディプロマプログラム) 開始にむけ、学校一丸となって準備をすすめていきます。



国際バカロレア説明会・授業体験会について

7 月 6 日 (土) 国際バカロレア説明会 於：アクティ近江八幡
 8 月 8 日 (木) 国際バカロレア授業体験会 於：虎姫高等学校
 11 月 3 日 (木) 国際バカロレア授業体験会 於：虎姫高等学校
 虎姫高校における授業体験会は、午前はオープンハイスクールとして学校紹介や模擬授業体験を、午後はバカロレア体験入学として国際バカロレアディプロマプログラムの説明や国際バカロレアの授業体験などを予定しています。



昨年度の体験授業の様子

国際バカロレアとは



国際バカロレア (IB) は、国際バカロレア機構 (本部ジュネーブ) が提供する世界水準の教育プログラムで、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。年齢に応じたプログラムがあり、16 歳から 19 歳までを対象とした DP (ディプロマプログラム) は、所定のカリキュラムを 2 年間履修し、最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められている IB 資格を取得することができます。(文部科学省 HP より)

虎姫高校では、日本語 DP (2 科目を英語で、その他の科目は日本語で履修する) を実施し、将来国際的な舞台で活躍する人材を育てます。また、文部科学省も、グローバル人材育成の観点から、我が国における IB の普及・拡大を推進しています。IB 資格を取得すると、海外の大学への進学道が開けるのはもちろん、国内の大学への進学の可能性も広がっていきます。

